

本紙を必ず施主様にお渡し下さい

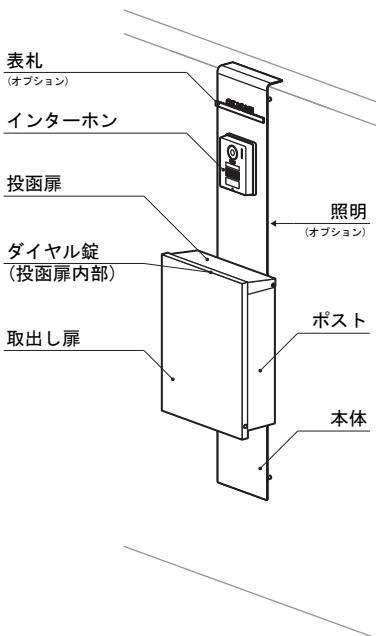
⚠安全のため必ず守ってください

- 火気を近づけないでください。本製品の木樹脂部は難燃・不燃材料ではありません。火災、延焼または故障の原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 重量物の立て掛け、もたれ掛かる等、過度の荷重を掛けしないでください。変形や破損、事故の原因となります。
- 夏期の直射日光で表面が熱くなります。特に乳幼児が触れる環境ではご注意下さい。
- ホースによる直接の散水は禁止です。各機能に障害が生じたり、ポスト内に水が浸入する恐れがあります。
- むやみに改造・変更はしないでください。破損・感電・火災の原因となります。
- ポストから投函物を取り出す際は手や指に注意してください。
- ポスト投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。手をケガしたり、ポストが破損するおそれがあります。
- ポストから投函物を取り出す際は、静かに開閉してください。破損の原因になります。
- 風雨の強い時、雨水がポスト内に浸入する場合がありますのでご注意ください。郵便物が濡れるおそれがあります。
- ポストは郵便物や新聞等を受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。

《LED照明タイプ》

- 灯具の取り替え交換は主電源を切って行ってください。
 - ・感電のおそれがありますので必ず工事店等にご依頼ください。
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。必ず点検交換してください。
 - ・使用条件は、周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
 - ・3年に1回は工事店などの専門会社による点検をお勧めします。

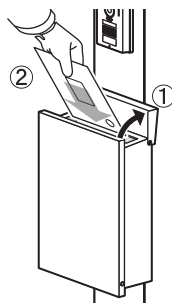
各部名称



使用方法

〈投函方法〉

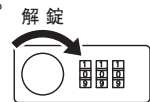
- ①投函扉を上を開きます。
- ②郵便物が投函できます。



〈取り出し方法〉

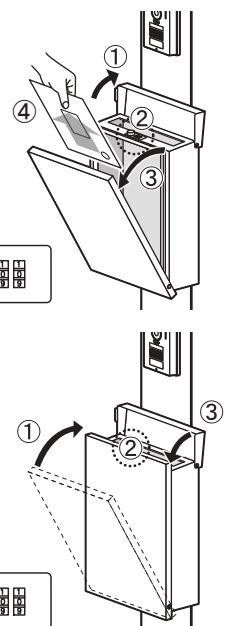
開ける時

- ①投函扉を静止するところまで開きます。
- ②ロックを解除します。
※詳細は事項のダイヤル錠の操作方を参照してください。
- ③取出し扉を図のように開きます。
- ④郵便物が取り出せます。



閉める時

- ①取出し扉を閉じます。
- ②投函扉を開きロックを施錠します。
※詳細は事項のダイヤル錠の操作方を参照してください。
- ③投函扉を静かに閉めます。



※図は本体照明オプションタイプ(表札有)です。

ダイヤル錠の操作方法

⚠ 使用上の注意事項

- 本商品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適していません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本商品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。
- ダイヤル錠操作をせずに正面扉を無理矢理開けようとすると、破損のおそれがありますのでご注意ください。
- 改良のため、予告なしに商品の一部を変更することがありますので、ご了承ください。

- 暗証番号の設定、変更方法（出荷時には、000にセットしてあります。）

- 設定された暗証番号は必ず控えをとり、失くさないよう大切に保管してください。
- 本品の特性上、暗証番号が分からなくなると開錠することが出来なくなり、カギの交換となります。

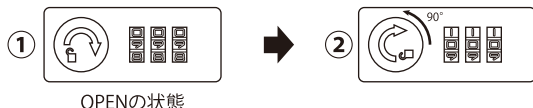
暗証番号控え



- ① ツマミを上図の状態にしてください。
- ② 裏面の設定スイッチをBへ動かしてください。
- ③ 右側のダイヤルを回し、好きな3ケタの番号をセットしてください。(例)999
- ④ 設定スイッチをAへ戻すと暗証番号の設定完了です。

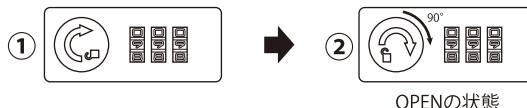
施錠方法

- ① ダイヤルを暗証番号に合わせます。
- ② ツマミを左に90°回します。
ダイヤルを暗証番号以外の数字に替えるとロックされます。



解錠方法

- ① ダイヤルを暗証番号に合わせます。
- ② ツマミを右に90°回すと解錠されます。



お手入れ方法

- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油などを塗布してください。
- お手入れは中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジン等の石油系溶剤は絶対にご使用にならないでください。
- 長期間、お掃除しないままにしておきますと、表面に付着したほこりや塵、鉄粉などの汚れが皮膜の再生を妨害し、錆の発生、腐食の原因となりますので、すばやく取り除くことが必要となります。
- 汚れは柔らかい布や、スポンジなどで拭き取ってください。金属タワシや研磨剤入り洗剤でこすると表面が傷つき、錆の発生、腐食の原因となります。
- 未永くご使用いただくために、定期的にワックスがけをお勧めします。

修理サービスについて

- 商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更する事がありますので予めご了承ください。
- 印刷物と実物では多少色味が異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 商品に異常が生じた場合はお取り付けの施工点にご相談ください。
- 修理を依頼されるときは下記の内容についてお知らせください。
商品名、故障の状況、施工日、ご氏名、ご住所、電話番号、道順

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠ 施工上のご注意

- 商品に傷をつけないようご注意ください。
(傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。
- 主電源を切ってから施工を行ってください。
- 100V電源は漏電ブレーカーを介して接続し、D種(第3種)接地工事を必ず実施してください。(電気工事店にご依頼ください。)
- ねじなどのゆるみがあるかどうか確認し、ゆるんでいる場合はしめてください。

- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けしないでください。
塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。
シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因となります。
- 開梱時に種類と数量を確認してください。
- 商品に破損や異常が無いか確認してください。



⚠ ご注意

⊘ ほたるスイッチと組み合わせて使用しない

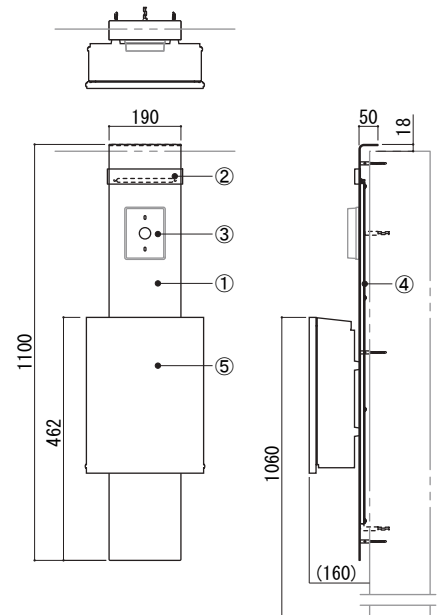
禁止 LED照明(100V)にほたるスイッチを接続する場合、ほたる点灯時に流れる微小電流により、LED照明(100V)がぼんやり点灯、点滅する恐れがあります。ほたるスイッチと組み合わせて使用しないでください。

No.	内容	ベーシックタイプ		照明タイプ		数量
		表札有	表札無	表札有	表札無	
1	本体 ※図は照明オプション+表札有タイプです。	○	○	○	○	1台
2	表札プレート(オプション) 表札プレートA 表札プレートB 表札プレートC ※同時出荷仕様は本体にセット済み	○	○			いずれか1個
3	M4×70 寸切りボルト 					6本
4	M4×5 ホーローセット 					6個
5	M4×15 トラス小ねじ 					2本
6	M4 ナット 					2個
7	M4 ワッシャー 					2個
8	ポスト 					1台
9	M5×80 トラス頭タッピングねじ 					4本

No.	内容	数量
10	D8-L45 スペース 	4個
11	M5 ゴムワッシャー/ワッシャー/ スプリングワッシャー 	各4個
12	六角レンチ(調整用) 呼び 2 	1個

■ 本体寸法図

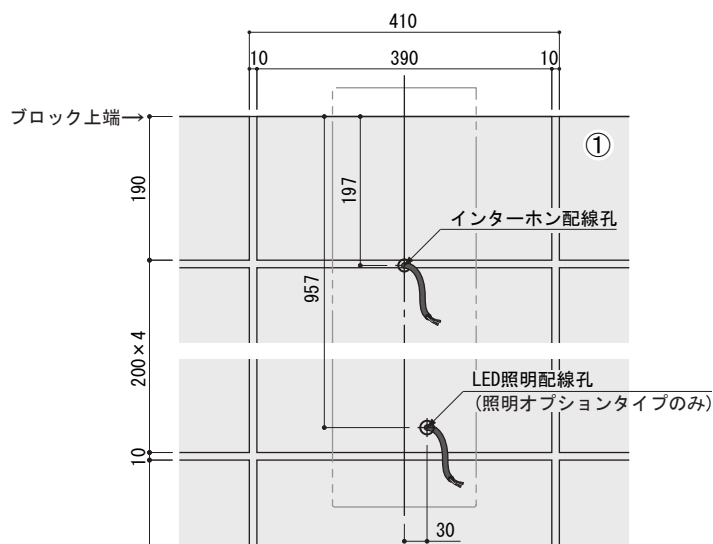
- ① 本体
- ② ネームプレート(オプション)
- ③ インターホン
- ④ LED照明(オプション)
- ⑤ ポスト



※図は照明オプション+表札有タイプです。

■ 本体取付の準備

- ① 下図に従い、ブロック塀の所定の位置にインターホンコードとLED照明コード用の孔φ15をそれぞれ空け、配線を通してください。《※LED照明配線孔は照明オプションタイプのみ》
- ② 右図に従い、ブロック塀の仕上げ塗り後、所定の位置に本体取付用の孔φ6(6ヶ所)と、ポスト取付用の孔φ8(4ヶ所)を空けてください。



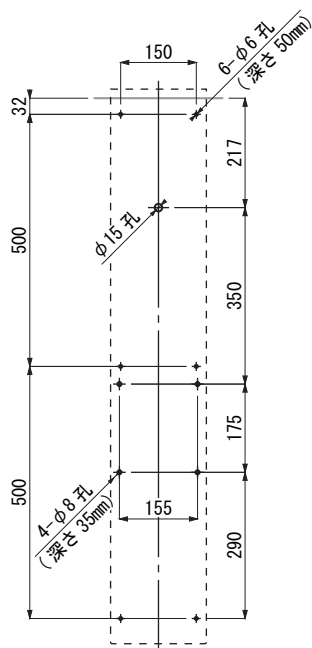
※図は照明オプションタイプ

⚠️ ご注意

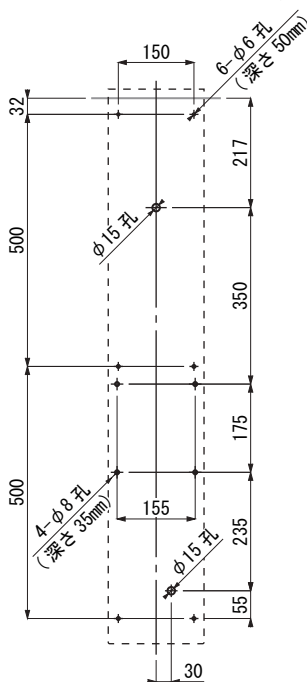
インターホンおよびLED照明コードの露出部や、配線穴に接触する箇所には、熱収縮チューブや絶縁用テープ等で保護してください。

※タイプ別孔明けパターン

〈ベーシックタイプ共通〉



〈照明オプションタイプ共通〉



■本体の取り付け

- ① 所定の位置に空けたポスト取付用の孔φ8(4ヶ所)にカールプラグ(現地手配)を差し込んでください。
- ② 表札プレート裏側のボルトにスペーサー(D8-L7)を差し込み、本体裏側からナットとワッシャー(M4)で取り付けてください。
《※表札プレート別送手配時のみ》
- ③ インターホン取付枠を、トラス頭小ねじ(M4×15)ナットとワッシャー(M4)で取り付けてください。
- ④ 本体裏のスペーサーに寸切りボルト(M4×70)を差し込み、ホーローセット(M4×5)で固定してください。
- ⑤ LED配線コードと照明コードを接続し、絶縁防水処理(現地手配)をしてください。
《※照明オプションタイプのみ》
- ⑥ 所定の位置に本体取付用の孔φ6(6ヶ所)にコンクリート用接着剤を注入し、寸切りボルトを奥までしっかりと差し込んでください。その際インターホンコードを本体所定の孔に通してください。

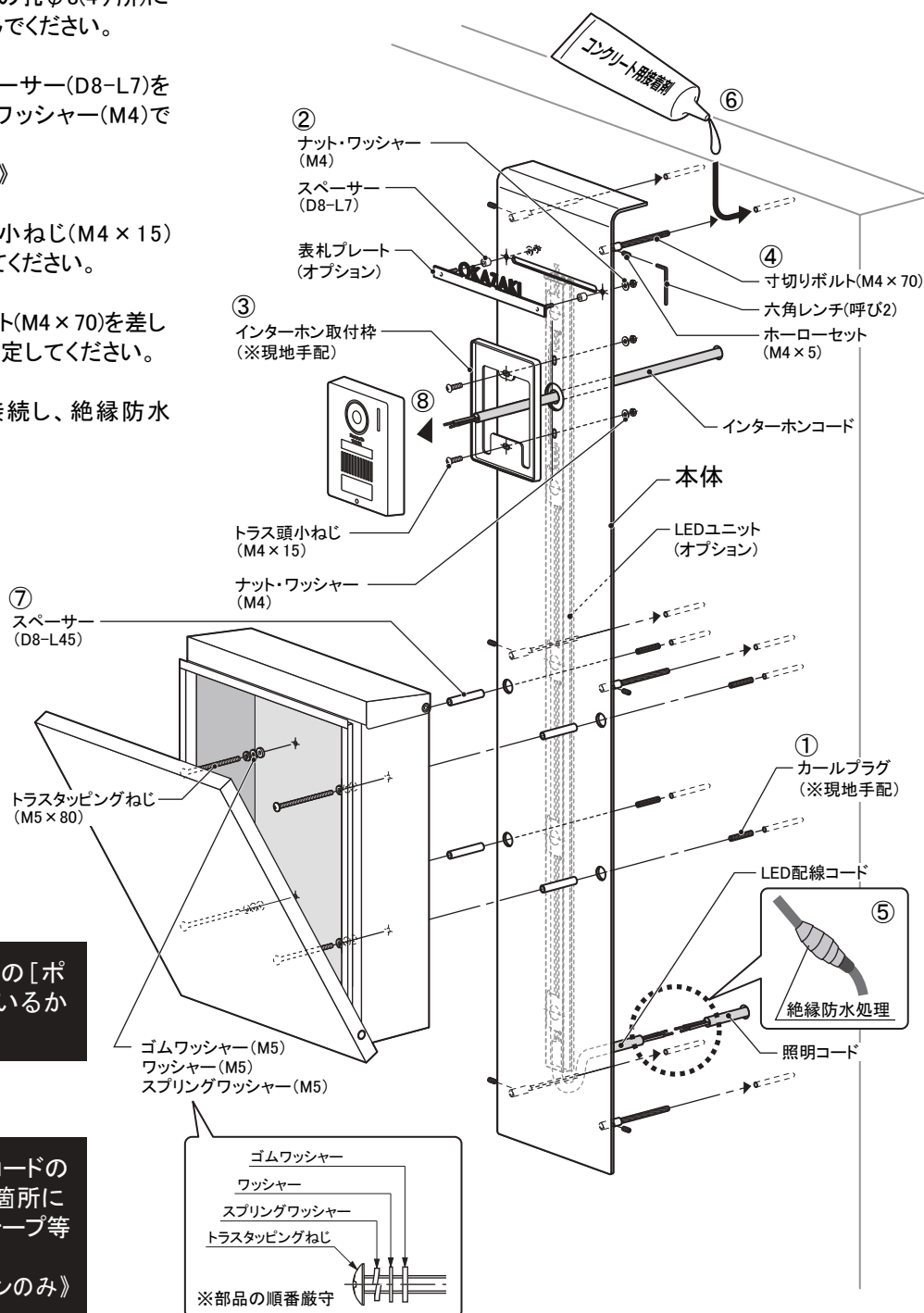
接着剤が硬化するまで、添え木等で固定してください。

⚠️ ご注意

ブロック塀と本体、それぞれの[ポスト取付孔]の位置が合っているか確認してください。

⚠️ ご注意

インターホンコード、LED配線コードの露出部や、配線穴に接触する箇所には、熱収縮チューブや絶縁用テープ等で保護してください。
《※LED配線コードは照明オプションのみ》



※図は照明オプション+表札有タイプ

■ポストの取り付け

- ⑦ 右図のようにトラスタッピングねじ(M5×80)に、防水ワッシャー(M5)とスペーサー(D8-L45)をそれぞれポストの内側と外側から通してカールプラグにねじ込んで固定してください。

■インターホンの取り付け

- ⑧ インターホンコードをインターホン子機に接続しインターホン枠に取り付けてください。

※インターホン枠への取り付け方法は、インターホンメーカーの施工要領書をご確認ください。